



2022年2月10日

各位

会社名 株式会社エラン  
代表者名 代表取締役社長 代表執行役員 櫻井 英治  
(コード番号 6099 東証第一部)  
問合せ先 執行役員 IR室長 原 秀雄  
(TEL. 0263-41-0760)

### 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2022年2月10日開催の取締役会において、以下のとおり、2021年12月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議しましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年2月12日公表)	前期実績 (2020年12月期)
基準日	2021年12月31日	同左	2020年12月31日
1株当たり配当金	9円	8円	14円
配当金の総額	545百万円	—	424百万円
効力発生日	2022年3月24日	—	2021年3月24日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(注) 配当金総額には株式給付信託として保有する当社の株式に対する配当金が含まれております。

##### (ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金 (円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
当期実績	—	0.00	—	9.00	9.00
前期実績 (2020年12月期)	—	0.00	—	14.00	14.00

(注) 当社は、2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合の2020年12月期の年間配当金は1株当たり7.00円となります。

## 2. 理由

当社は、株主に対する適正な利益還元を経営の重要課題と認識しており、内部留保の状況、各事業年度における利益水準、次期以降の業績及び資金需要に関する見通し等を総合的に勘案した上で、株主への利益配当を実施していく方針としております。

2021年12月期の業績動向が堅調であることに加え、株主の皆様に対する利益還元をより積極的に行うために期末の普通配当を直近の配当予想（2021年2月12日公表）より1円増加させ、1株当たり9円00銭とすることといたしました。

なお、本件につきましては、2022年3月開催予定の第28回定時株主総会に付議する予定であります。

以上